

### 新入職員紹介



#### 鳥越 真希子 准看護師

今年1月からお世話になっております。鳥越です。今まで高齢者の看護の経験しかない私にとって障害を持った子供達と接するのは初めてなので毎日ドキドキしながら笑顔を決やさずと頑張っています。皆様に迷惑かけるとは思いますがよろしくお願いします。



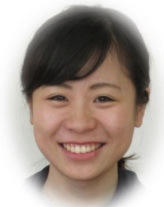
#### 谷口 瑠蔵 理学療法士

3月1日から『多機能型事業所 やがみ』で理学療法士として働くことになりました。谷口瑠蔵(りゅうぞう)と申します。以前も別の多機能型事業所で子供達と関わってきました。少しでも子供達や家族の方の力になれるよう関わって行きたいと思っております。よろしくお願いします。



#### 伊藤 智子 介護福祉士

3月26日(月)より『多機能型事業所 たちばな』のスタッフとしてお世話になっております。伊藤智子です。お子様方お一人お一人に合った支援・お手伝いができるよう日々努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。



#### 中村 優希 理学療法士

私の名前は、中村優希と申します。社会人としては3年目、理学療法士としては2年目となります。まだまだ未熟者ではございますが、気合で頑張ってお世話の方々についていこうと思っております。色々ご迷惑をおかけすると思っておりますが、よろしくお願いします。



#### 比地 かおり 指導員

4月から『多機能型事業所 たちばな』で、勤務させていただくことになりました。比地かおりと申します。以前は、障害者の方の就労支援に携わっておりました。わたしにできることを精一杯やっていきたいと思っております。よろしくお願いします。

#### ■ 出版物のご紹介

昨年度、代表に雑誌等の出版にあたって原稿依頼があり、2点ほど執筆しました。

- 『訪問リハビリテーション 別冊 小児リハビリテーション 第1号』の「小児訪問リハの歴史」  
出版元：株式会社 Gene
  - 『ボバースジャーナル2017年12月 第40巻』の「障害児(者)に対する地域や在宅での支援」  
出版元：日本ボバース(Bobath)研究会 ジャーナル編集部
- “どんなものか見てみたい”などご興味がある方は、職員にお申し付けください。

#### ■ 編集後記

久しぶりの編集後記です。皆様いかがお過ごしでしょうか？  
わたしは、昨年花粉症デビューしてスギもヒノキもなので5月まで苦しい日々が続きます。(泣)  
3月から『たちばな』と『やがみが』一つの建物に移転し、事務所の隣にあった『たちばな』の子ども達の声がなくて寂しいです。春休み期間中は、特に賑やかなはずなのに・・・本当に静かです。何はともあれ、今回もたちばな誌が完成し、皆様にお届けできることを嬉しく思います。

事務 常田 祐輝

※ 本誌に使用している写真は、契約時に許諾を頂いた利用者様の写真を掲載しております。

NO.43

たちばな誌

☆HP QR☆

総合療育リハ・サービス  
 〒851-0133 長崎市矢上町31番14号  
 ☎ 095-838-7303  
 F A X 095-838-7304  
 E-mail tachibana.7303@ryouikuriha.com  
 相談支援事業所 095-838-7305  
 たちばな・やがみ 095-838-7306  
 カミングホーム 095-838-8677  
 うつつがわ なめし 095-855-1522  
 ほくよう 095-814-6100  
 発行責任者 山田 星三  
 U R L <http://www.ryouikuriha.com/>

#### リハビリの効果について

#### 代表挨拶

昔、諫早に私設の集合住宅「貧楽寮」というところがあり、主に脳性麻痺の青年たちが多数入居していた。(今で言う「ケア付き住宅かグループホーム」のような場所)。そこで私も彼らのリハビリ支援の一人として関わっていたが、口が達者な者もいれば、会話がむずかしい人もいた。しかし、皆一応に個性豊かで有能な人達であった。その様な彼らも、その長屋住宅が取り壊されるのを契機にあちこちに散らばっていった。その中には、福祉が進んでいて介護も手当も長崎よりうんと支援・支給してくれる東京の周辺に移り住んだ人もいた。

そしてその中の1人が20年以上経って里帰りした時のことだが、羨ましいことに制度上2人のヘルパーさんを引き連れて帰ってきた。ところが彼は昔の同僚と再会し大きな違いに気が付いた。

東京の彼の介助量は増えて(自分では何も出来ない寝たきり状態で帰って来た)出迎えた昔の同僚は、彼よりも重度であったがコツコツと週1~2回の訪問リハビリを継続して2人の中には、大きな障害程度の差がうまれていたということだ。

言うまでもなく、2人の間ではリハビリの有効性・大切さ、継続する事の重要性が認識されたことになる。

山田 星三

#### ～ 卒業入学を祝う会 ～

3月24日(土)、今年度最後の全事業所合同の行事として『卒業・入学を祝う会』を開催しました。当日は、代表からの挨拶にもありましたが、「皆さんを祝福するような晴天」で会場の外には青空が広がり清々しい気持ちで、各事業所をご利用いただいている皆様の門出を祝うことができたことを嬉しく思います。

今年も多くの方にご参加いただき、証書授与や懇親会など、賑やかな雰囲気の中で終わることができました。これからもそれぞれの場所で伸び伸びと楽しく過ごしていかれることを願っています。





～ たちばな・やがみ 新施設紹介 ～



・『たちばな』と『やがみ』を一つの広い空間として活用できます。  
・『旧たちばな』より、快適な入浴環境になりました。(安心・安全にゆっくと入浴できます!!)

多機能型事業所 たちばな

3月より田中町の方で多機能型事業所たちばなと、多機能型事業所やがみの営業を始めました。多機能型事業所やがみでは重症心身障がい児に、より特化した事業所として看護師、セラピストが常時勤務していることで、より充実した支援を提供できる事業所としてスタートしました。

又、高校を卒業した子どもさんがご利用できるサービスもスタートしています(生活介護事業)。

多機能型事業所たちばなは、児童発達支援では未就学児への早期療育に取り組み、必要の際はセラピスト等と連携し、より専門的な療育に努めます。

又、今年度はやがみや事業所内のセラピスト、看護師と連携することで機能訓練のさらなる充実と医療的ケアの必要な子どもさんが安心して利用できる場を提供できればと思っています。

中・高生のご利用児には、将来をみすえた活動に取り組んでいけるよう計画中です。

たちばなとやがみで連携しつつ各事業所の良さ、特徴をさらに伸ばしていければと思います。

これからも、子ども達からたくさんの笑顔がうまれるようなたちばなにできるよう職員一同頑張ります。

児童発達支援管理責任者 森山 佳代

多機能型事業所 やがみ



3月1日より田中町にて多機能型事業所たちばなと一緒にやがみの新たな活動が始まりました。スタッフが戸惑うなか、子どもたちはすぐに新しい環境に慣れ、毎日のびのびと過ごしています。

みんなの笑顔がたくさん見られる事業所にしたいと思います。よろしくお願いします。

児童発達支援管理責任者 増丸 千代香

多機能型事業所 カミングホーム うつつがわ



卒業・入学おめでとうございます。3月より管理者となりました山田です。前管理者の萩田は、引き続き児童発達管理責任者として療育に携わり、やがみから合流したスタッフと共に質の高い支援ができるよう協働して参ります。今後ともうつつがわをよろしくお願いします。

管理者 山田 正弘

多機能型事業所 なめし



ご進学、ご進級おめでとうございます。  
今年度、なめしでは、今までにない活動にも挑戦して楽しく過ごして行きたいと思っています!!  
子ども達の笑顔がたくさん見られるように、スタッフ一同頑張ります♪

児童発達支援管理責任者 石田 いずみ

多機能型事業所 ほくよう

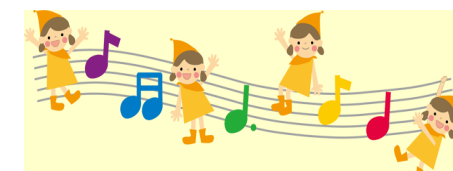


ご入学・ご進学おめでとうございます。新年度のほくようも利用児のみなさまが安心してご利用していただけるよう、スタッフ一同一丸となりがんばります。

児童発達支援管理責任者 岩永 恵

音の広場 ～ 新しいスタート ～

今年度は、未就学児の音楽療法を東部(たちばな&やがみにて)、北部(ほくようにて)土曜日・長期休みは、放課後等デイサービスの各事業所(たちばな&やがみ・カミングホームうつつがわ・なめし・ほくようにて)で実施予定です。詳しい日程はホームページ(<http://www.ryouikuriha.com/>)にもアップしています。今年度もよろしくお願いします。



音楽療法士 濱崎 由紀

訪問看護ステーションたちばな

FISH! プログラムってご存知ですか?  
これはアメリカ・シアトルの市場で生まれた仕事の哲学で、①仕事を楽しむ、②相手を楽ませる、③相手に向き合う、④態度を決める、というものです。特に④については、自分の態度が周囲に影響を与えていることに気付き、自分や周囲にとって効果的な態度を意識的に選択するというものです。



体調不良、睡眠不足、家族と喧嘩した等、日々の個人的な事情は色々あるかと思いますが。そこで、自分の態度を意識することが、より良い仕事をするにつながります。これは仕事だけではなく、家族との関わりや勉強の取り組み等にも通じることかなと思います。ピチピチしたお魚のように明るい日々を送れますように♪

理学療法士 久松 薫

事務からのお知らせ

『訪問看護ステーションたちばな』は、医療機関扱いですので毎月、保険証の確認が必要です。7月末で国民健康保険被保険者証と小児慢性特定疾病医療受給者証の有効期限が切れる方は、更新された保険証・受給者証が届きましたら、担当にお知らせください。